

# 中之島地域戦略プラン

## 目標1 まちと水辺の界隈性創出

### 重点施策①：歩行者ネットワークの形成

**課題** 歩行者ネットワークが未整備な部分があり、島内回遊や界隈性を創出する仕組みが完成していない

**対策** 魅力ある歩行者ネットワークの整備により、中之島を東西に快適かつ安全に回遊できる仕組みを構築する

#### (1)歩行者空間を拡大する

島の中央部を東西に貫き回遊性を向上させる中央緑道構想の実現など、歩いて楽しいまちを目指す

川沿いの遊歩道から、建物へアプローチする歩行者デッキを創出し、水辺へのアクセス性を改善する

#### (2)新駅周辺・沿道のにぎわいをつくる

なにわ筋線の開通に併せて、駅前に多様なアクティビティを生み出す広場を整備する

なにわ筋沿いの新たな開発の足元に店舗を配置し、にぎわいを連続させる



【凡例】  
 <img alt="Blue dashed arrow icon" data-bbox="335 271 355 281"/> 歩行者空間整備可能性あり  
 <img alt="Red dashed arrow icon" data-bbox="335 285 355 295"/> 歩行者空間整備計画あり（検討中）  
 <img alt="Orange arrow icon" data-bbox="335 299 355 309"/> 歩行者専用遊歩道・橋  
 <img alt="Purple box icon" data-bbox="435 271 455 281"/> 対岸の着目エリア  
 <img alt="Blue box icon" data-bbox="435 285 455 295"/> 船着場・舟寄場  
 <img alt="Yellow circle icon" data-bbox="435 299 455 309"/> 橋 ライトアップのある橋

中之島が有する豊かな歩行者ネットワーク

大阪中之島美術館と周辺施設をつなぐ歩行者デッキ整備



多様なアクティビティの展開により新駅周辺のにぎわいを生み出す



マルシェやオープンカフェなどの開催

### 重点施策②：水辺を生かした空間づくり

**課題** 水辺に開いた建築が点在する一方で、地上レベルから水辺を感じることでできるポイントが少ない

**対策** 中之島の特色である水辺空間を、対岸とも連携しながら様々な形で活用し、魅力ある空間を構築する

#### (1)川沿いの遊歩道をつなげる

中之島歩行者専用道2号線など、遊歩道の整備を中心に、川沿いのネットワークを構築する

川にせり出したテラス席や船からもアクセス可能な水上建築など、水辺空間を楽しめる場所を生み出す



中之島BANCs

#### (2)島らしさを醸成する景観を創出する

陸地だけでなく、船など川からみる景色を意識した景観形成を行う

橋梁や護岸、近代建築のライトアップなど、水辺の印象的な顔づくりに努める

中之島の「島らしさ」を表現するスカイライン形成のためのルールを検討する



中之島の夕景



豊かな親水空間を創出し人々と川の関係性を生み出す



船着場と水上建築



川にせり出したテラス席

## 目標2 クリエイティビティの共創によるエリア活性化

### 重点施策③：アートを核とした都市活動の展開

**課題** 中之島エリアにおけるアート、ミュージアムなどの多くの文化施設、豊かなパブリックスペースをエリア全体の魅力創出に活かしてきていない

**対策** 多彩な文化施設やオープンスペースをエリアの資源として再認識し、多方面に発信できるコンテンツとして魅力度を付加する

#### (1)アート活動を推奨し、魅力を世界へ発信する

中之島の各所でアートや文化を感じられる取組を推進する

アートの展開で誰もがやりたいことをチャレンジできる都市であることを感じられるようにする



アート活動が展開される風景

#### (2)文化施設・公園・水辺空間・道路空間を一体的に活用したパブリックスペースを創造する

中之島エリアを舞台に様々な公共空間×アートのコラボレーションを実施し、中之島にしかないパブリックスペースを創造する

中之島エリアを訪れた瞬間からアートや文化の要素を感じられるようにする



公共空間×アートのコラボレーション

### 重点施策④：クリエイティビティのネットワーク化

**課題** 多彩な文化施設を有し、新規施設開業も控えている一方で、中之島全体、またテーマ横断的にエリアマネジメントを実施するハードルが高い

**対策** 各エリアにおけるクリエイティビティのネットワーク化により、中之島全体のクオリティコントロールとエリアブランディングを図る

#### (1)文化施設を中心としたアートエリア運営を検討する

中之島のなかでも特に美術館が集積する4丁目において、国立国際美術館と大阪中之島美術館を核としたエリアマネジメントを検討する

今後の新規開発においても、アートの要素を積極的に組み込むことで、エリア内のプレイヤーを増やしていく



大阪中之島美術館（2022年2月開館予定）

#### (2)各エリア間クリエイティビティの横くし連携を図る

今後、新規施設の開業や居住者の増加に伴い、各エリアの特性に応じたエリア運営の展開が期待される

将来的に、各エリア間クリエイティビティの連携を促進し、中之島エリアのプロモーションなど横断的な取組に結び付けることを目指す



アートを活かしたエリアプロモーション（台湾 文創園区の例）



大阪市立科学館

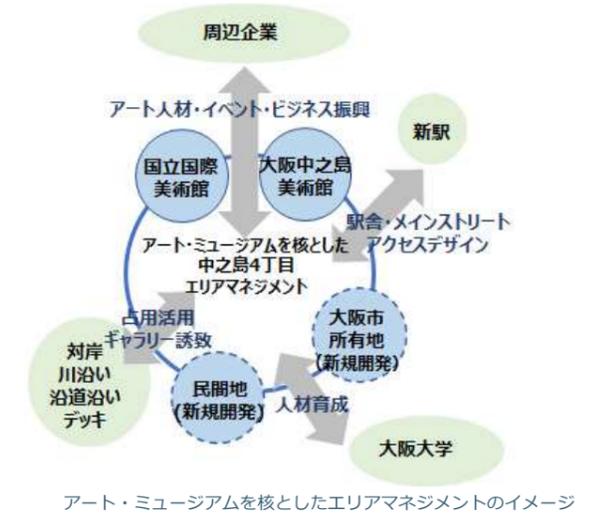
大阪市立東洋陶磁美術館

国立国際美術館

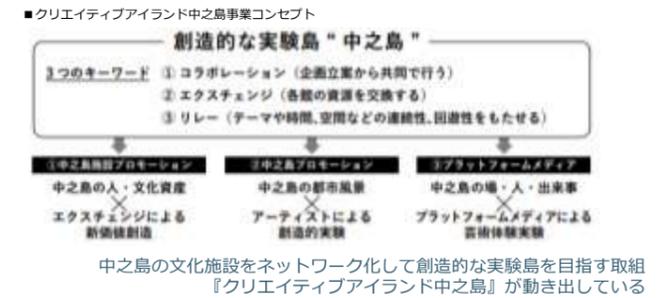
大阪府立中之島図書館

アートエリアB1

中之島香雪美術館



アート・ミュージアムを核としたエリアマネジメントのイメージ



中之島の文化施設をネットワーク化して創造的な実験島を目指す取組『クリエイティブアイランド中之島』が動き出している